

城南小3年 総合的な学習の時間の年間計画

学期	段階	主な学習活動	かかわる（ふり返る） 人・もの・こと	主に扱う他教科・ 領域の教材
一 学 期	課 題 の 設 定	学年・学級での機を捉えた話し合いの積み重ね （問題意識の掘り起こし、想いの醸成）	- 自分の将来について考える。 - これまで出会ってきた人たちのことを振り返る。 - 大人たちがどんな思いを胸に活動しているかに興味をもつ。	（国）「メモを取りながら話を聞こう」 （社）「学校のまわり～シビックセンター～」 （社）「まちの人たちの仕事」 （道）「マリーゴールド」（勤労、公共の精神）
		＊問題意識の醸成と学年テーマづくり ・前年度の内容や思いをふり返る話し合い ・今年度のテーマを創出する「きっかけ資料」提示		
		問題意識の焦点化と自分の探究テーマづくり		
		＊学年テーマに関わる体験活動の全体共有 ・探究テーマの対象を選択する多様な体験活動 ・体験活動の振り返り→問題意識の焦点化		
		自分の地域探究テーマの決定と今後の活動計画		
二 学 期	情 報 の 収 集 整 理 ・ 分 析	＊探究テーマを選択する見直し（個人・チーム） ＊テーマに沿った多様な追究方法の調査→選択	●担任やその他教員 ●お家の人 ●交通安全教室講師 ●栄養教諭 ↓ 学年テーマ 「見つけた！人生のキラリ」 ～すてきな大人に学ぶ、自分だけの幸せ～	（道）「マリーゴールド」（勤労、公共の精神）
		自分の地域探究テーマに対する追究活動①		
		＊かかわる「人」との交流活動 ＊かかわる「もの」に対する調査活動 ＊かかわる「こと」への体験活動 など		
		地域探究活動の内容・方法の見直し（随時）		
		＊活動のふり返り（個人・チーム・全体） ・明確になった気づきや思い ・新たな疑問		
三 学 期	ま と め ・ 表 現	自分の地域探究テーマに対する追究活動②	●大人はなにをしているのか ●どんな職業の人がいるのか ●大人のキラリを引き出すインタビューをする方法 ●消防署見学 ・消防士の方へインタビュー ●スーパー見学 ・スーパーで働く人へインタビュー ●地域で活躍する方 ●全国で活躍する方 ●キラリカード（人物紹介カードの作成	（社）「店ではたらく人」 （社）「火事からくらしを守る」 （道）大切なものは何ですか（生命の尊さ） （社）「事故や事件からくらしを守る」
		＊探究内容の深化→発信活動への思いの高まり ・城南カーニバルに対する見通し（チーム）		
		個人・チームの探究活動から城南カーニバルへ		
		＊発信活動内容の整理（個人・チーム） ・テーマに沿った伝え広げたい内容の吟味 ＊発信方法の計画・準備（チーム）		
		城南CITYカーニバル（全校行事）		
三 学 期	ま と め ・ 表 現	＊探究テーマ別チーム発表 ・各チーム発表 ・聴き合い ＊新たな課題意識の芽生え	●わたしの大切宣言 ・自分の好きを生かして、これからの人生で大切にしていきたいことを考える。 ○プレゼン資料作成 ○発表 ●わたしがキラリ輝く人生にするためにの未来へ課題	（道）「わたしらしさ」をのぼすために」（個性の伸長） （道）「スーパーパティシエ物語」（希望と勇気、努力と強い意志）

城南小4年 総合的な学習の時間の年間計画

学期	段階	主な学習活動	かかわる（ふり返る） 人・もの・こと	主に扱う他教科・ 領域の教材
一 学 期	課 題 の 設 定	学年・学級での機を捉えた話し合いの積み重ね （問題意識の掘り起こし、想いの醸成）	・昨年度の総合学習について振り返る。 ・食べ物が大切なのはなぜか。 ・東日本大震災から15年経った被災地の現状、災害の多い日本について知る。 ・自分の命、周りの人の命を守るためにできることは？【課題】	（道）『『思いやり』って』【親切・思いやり】 （道）「生きているしるし」【生命の尊さ】 （社）自然災害からくらしを守る （道）琵琶湖のごみ拾い【勤労、公共の精神】
		*問題意識の醸成と学年テーマづくり ・前年度の内容や思いをふり返る話し合い ・今年度のテーマを創出する「きっかけ資料」提示	●自分自身 ●家族 ○映像資料	
		問題意識の焦点化と自分の探究テーマづくり	↓	
		*学年テーマに関わる体験活動の全体共有 ・探究テーマの対象を選択する多様な体験活動 ・体験活動の振り返り→問題意識の焦点化	学年テーマ 「生命を大切に」 ～みんなでつなぐ みんなの命～	
		自分の地域探究テーマの決定と今後の活動計画		
二 学 期	情 報 の 収 集 整 理 ・ 分 析	自分の地域探究テーマに対する追究活動①	【自分の命は自分で守る】 ●岡崎市防災課の方 ・避難所での暮らし、防災バックの中身 ・家庭に必要な備え ⇒自分の家庭での防災対策の見直し 【わたしたちの町の安全】	（社）「地震災害からくらしを守る」 （道）「生き物と機械」【生命の尊さ】
		*かかわる「人」との交流活動 *かかわる「もの」に対する調査活動 *かかわる「こと」への体験活動 など	●地域の方 ・地域の取り組み ・通学路の調査やハザードマップ制作 【つながる命と未来】	
		地域探究活動の内容・方法の見直し（随時）	●自分自身 ●家族 ・将来について考える。 ○図書資料 ○ネット資料	（道）「おじいちゃんのごくらくごくらく」【生命の尊さ】
		*活動のふり返り（個人・チーム・全体） ・明確になった気づきや思い・新たな疑問		
		自分の地域探究テーマに対する追究活動②		
三 学 期	ま と め ・ 表 現	個人・チームの探究活動から城南カーニバルへ	・生命の大切さと自分たちの命の尊さ ●自分自身、家族 ・自分の命は自分で守ること ・まわりの命も大切にすること ・自分の命に感謝して生きること ○様々な人との関わりの中で生きている自分へ目を向け、新たな課題へ	（道）「朝が来ると」【感謝】 （道）「ブラッドレーのせい求書」【家族愛、家庭生活の充実】 （道）「わたしの大切なもの」【国際理解、国際親善】
		*発信活動内容の整理（個人・チーム） ・テーマに沿った伝えたい内容の吟味 *発信方法の計画・準備（チーム）		
		城南CITYカーニバル（全校行事）		
		*探究テーマ別チーム発表 ・各チーム発表・聴き合い *新たな課題意識の芽生え		

城南小5年 総合的な学習の時間の年間計画

学期	段階	主な学習活動	かかわる（ふり返る） 人・もの・こと	主に扱う他教科・ 領域の教材
一 学 期	課 題 の 設 定	学年・学級での機を捉えた話し合いの積み重ね （問題意識の掘り起こし、想いの醸成）	・身近な人々とのかかわりを振り返る ・ALT とのかかわり ・学区の高齢者ボランティア ・双方向のコミュニケーションへの課題	（道）「わたしは飼育委員」【自分の役割】 （社）「世界の中の国土」 （道）「宇宙から見たもの」【感動】
		*問題意識の醸成と学年テーマづくり ・前年度の内容や思いをふり返る話し合い ・今年度のテーマを創出する「きっかけ資料」提示	●ALT ●通訳 ●学区の高齢者 ●杉浦さん（ハートフルフレンズ代表） ●杉浦さん（アングラ）障がいのある方々	（道）「思いやりって何だろう」【親切】 （道）「道案内」【親切】 （家）いっしょに「ほっとタイム」
		問題意識の焦点化と自分の探究テーマづくり		
		*学年テーマに関わる体験活動の全体共有 ・探究テーマの対象を選択する多様な体験活動 ・体験活動の振り返り→問題意識の焦点化		
		自分の地域探究テーマの決定と今後の活動計画	学年テーマ 「みんなのスマイル・タイム」 ～違いを知って一緒に「楽しい」時間をつくろう！～	
二 学 期	情 報 の 収 集 整 理 ・ 分 析	自分の地域探究テーマに対する追究活動①	・それぞれの違いを知り、共に楽しく過ごせる考え方を追求する。 ●ALT ●通訳（ジェニファー他） ・英語・ジェスチャー ・レクゲーム	（道）「自分らしさを見つめよう」 【個性の伸長】
		*かかわる「人」との交流活動 *かかわる「もの」に対する調査活動 *かかわる「こと」への体験活動 など	●杉浦さん（ハートフルフレンズ代表）、障がいのある方々 ・手話・歌 ・イラスト 等	（道）「みんなおかしいよ」【相互理解】
		地域探究活動の内容・方法の見直し（随時）	●学区の高齢者 ・学習した内容を踏まえて、だれでも楽しめるアクティビティを考える	（道）「小さな国際親善大使」【国際理解】
		*活動のふり返り（個人・チーム・全体） ・明確になった気づきや思い・新たな疑問		（社）「情報化した社会と産業の発展」
		自分の地域探究テーマに対する追究活動②		（道）「祖母のりんご」 【福祉】
三 学 期	ま と め ・ 表 現	個人・チームの探究活動から城南カーニバルへ	●多様な人とのコミュニケーションの在り方	（道）「だれもが幸せになれる社会を」 【公正・公平】
		*発信活動内容の整理（個人・チーム） ・テーマに沿った伝えたい内容の吟味 *発信方法の計画・準備（チーム）	●多様な人とのかかわりを継続するための未来への課題	（道）「アンパンマンがくれたもの」 【生きる喜び】
		城南CITYカーニバル（全校行事）		
		*探究テーマ別チーム発表 ・各チーム発表・聴き合い *新たな課題意識の芽生え		

城南小6年 総合的な学習の時間の年間計画

学期	段階	主な学習活動	かかわる（ふり返る） 人・もの・こと	主に扱う他教科・ 領域の教材
一 学 期	課 題 の 設 定	学年・学級での機を捉えた話し合いの積み重ね （問題意識の掘り起こし、想いの醸成）	●城南学区の実態を振り返ろう ・暮らしに便利な点、不便な点、問題点を見つける。 ●岡崎市がすべての人にとって過ごしやすい町かどうか考える。 ・高齢者、子育て世代、外国籍の方にお話をいただく。 ↓	(国)社会教育施設へ行こう (国)インターネットの投稿を読み比べよう (社)わたしたちの生活と政治 (社)子育て支援の願いを実現する政治
		*問題意識の醸成と学年テーマづくり ・前年度の内容や思いをふり返る話し合い ・今年度のテーマを創出する「きっかけ資料」提示		
		問題意識の焦点化と自分の探究テーマづくり		
		*学年テーマに関わる体験活動の全体共有 ・探究テーマの対象を選択する多様な体験活動 ・体験活動の振り返り→問題意識の焦点化		
		自分の地域探究テーマの決定と今後の活動計画		
二 学 期	情 報 の 収 集 整 理 ・ 分 析	自分の地域探究テーマに対する追究活動①	●暮らしやすい町とはどんな町なのか、全国の取り組みからサンプルを探す。 ●岡崎市の町づくりについて調べる。 ・地域の総代さん ・岡崎市都市政策部まちづくり推進科 ・市街地整備課 ●城南学区にどんなものが必要なか、実現できそうなものを考える。	(国)プラスチックごみの問題について考えよう (国)発信しよう、わたしたちのSDGs (外)世界とのつながりを考え、グループで発表しよう
		*かかわる「人」との交流活動 *かかわる「もの」に対する調査活動 *かかわる「こと」への体験活動 など		
		地域探究活動の内容・方法の見直し(随時)		
		*活動のふり返り(個人・チーム・全体) ・明確になった気づきや思い・新たな疑問		
		自分の地域探究テーマに対する追究活動②		
三 学 期	ま と め ・ 表 現	個人・チームの探究活動から城南カーニバルへ	●調べたことや考えたことを発信しよう。 ・広報活動の企画 ・掲示物の作成 ●自分がこれからどのように「社会」と関わっていくのかを考える。	(国)プレゼンテーションをしよう (社)日本とつながりの深い国々 (社)世界の未来と日本の役割
		*発信活動内容の整理(個人・チーム) ・テーマに沿った伝え広げたい内容の吟味 *発信方法の計画・準備(チーム)		
		城南CITYカーニバル(全校行事)		
		*探究テーマ別チーム発表 ・各チーム発表・聴き合い *新たな課題意識の芽生え		